

シャープ社友会 栃木支部会報

第 5 6 号

nikko

2025. 7. 1 発行
発行責任者 荒田英治

<http://www.tcg-syayu.co-site.jp/index.html>



『さくら市蓮池』 さくら市 下河戸
撮影：貝増弘行 (会員番号3885)

令和七年度スタートにあたって

シャープ社友会 栃木支部

支部長 荒田 英治



社友会栃木支部会員の皆様におかれましては、日頃より支部活動へのご理解とご支援・ご協力を賜り栃木支部役員を代表してお礼申しあげます。

栃木支部第三十七回定期総会は去る五月二十五日の日曜に旧技術センター棟一階において五十七名の出席を得て開催いたしました。

過去二年の期間、長きにわたり地域班幹事を務めて頂いた方々、また今年度より地域班幹事としてご支援頂く事になった方々を始め、ご出席の会員皆様から議案書で提案の全内容に対してご承認頂き改めて深く感謝申し上げます。今般、支部役員体制の強化を図るため印南幸裕氏に加わって頂く体制も含め確認頂いた事は今後の支部活動に弾みがつくものと考えております。

令和七年度の支部活動方針については配布済み定期総会議案書に記載の通りですが、要約し記載しますと、役員会、幹事会は毎月定例開催し、活動方針などを策定のうえ審議し決定して行く。

- ・支部会報誌「nikko」は夏、春号を発行する。
- ・支部ホームページは支部活動情報等を早く掲載。
- ・懇親行事は高齢化にも配慮した内容で検討実施。
- ・各クラブ、同好会の活動状況を等紹介し支援する。
- ・未加入者への入会勧誘を会員の協力で推し進める。
- ・矢板市の地域貢献活動に積極的に協力、参加する。

- ・会員が活動している地域貢献活動を支援していく。
- ・協賛団体「こくみん共済」各種保険の加入促進。
- の九項目を皆様のご支援を得ながら推進致します。

現在の社友会会員組織は本部、他支部も含め、新規会員の獲得が難しく準会員制度の導入などで施策を打ってはいますが会員の高齢化が進んでおり会員数の減少は深刻な状況で、昨年度の調査では全支部でみた時の平均年齢は約七十五歳で、会員数は約四、四〇〇名と、その三年前から三〇〇名ほど減少、各種活動の停滞に繋がりがかねない危惧している所です。

社友会活動の活性化を図るため参加し易い魅力ある懇親行事などの設定や、クラブ・同好会活動を通じて会員の健康維持と交流促進を図るなどで栃木支部として会員の減少が続く中でも精一杯の取組みを続けて参りたいと考えています。

さて、我々社友会の原点となるシャープ(株)の状況ですが昨年の六月に代表取締役 社長執行役員として健康・環境システム事業に携わり活躍されてきた沖津雅浩氏が就任された事はご存知のことと思います。

二〇二四年度は全社トータルで売上高が前年対比で減少したものの営業利益、経常利益、最終利益はいずれも大きく改善し、黒字化したと報じられており、日本人の社長が引き続き経営全般を監督し事業の発展に貢献して頂けるものと元社員の一人として期待しています。

最後になりますが、令和七年度も会員皆さまのご支援を得て社友会活動がより一層意義のあるものになりますよう努力してまいりますので、引き続きのご協力をお願い致します。

第三十七回 栃木支部 定期総会開催

栃木支部定期総会は五月二十五日(日)に旧栃木事業所内技術センター棟一階にて開催しました。開催に先立ち、本年度にご逝去された七名の方々に対し全員で黙祷を捧げました。会議は五十七名の出席のもとで議長に選出された辻勉さん進行のもと、円滑に審議が進められました。

議案としては

- (一) 令和六年度活動報告
 - (二) 令和六年度決算報告
 - (三) 令和六年度会計監査報告
 - (四) 令和七年度活動計画(案)
 - (五) 令和七年度予算計画(案)
 - (六) クラブ・同好会活動報告と計画
- ・ 令和七年度 新規役員について

会員からの意見、質問に対しては、各役員により適切に答弁が行われ、すべてご了承して頂きました。

提案された議案は各項目とも審議の結果、いずれも賛成多数で承認されました。

また令和七年度新規役員体制についても賛成多数で承認されました。

議案審議のあと、五年度の慶祝対象者三名に荒田支部長から、お祝いが手渡されました。

閉会后、旧技術センターの玄関前に参加者全員が集まり、和やかに談笑しながら、カメラクラブの大屋さんによる集合写真の撮影に応じていただきました。

撮影終了後は、名残を惜しみつつ散会となりました。



辻議長より1、2、3号議案、および4、5議案の採択が要請され、それぞれ挙手多数で承認されました



【太極拳・ヨガ同好会】ヨガの紹介を兼ねて、ストレッチの体験紹介…心身ほぐれてスッキリしました！

令和7年度役員の顔ぶれ



< 令和7年度 新役員体制 >

顧問	：	岩村 博
顧問	：	山本東洋治
支部長	：	荒田 英治
副支部長	：	青木 正和（会報担当）
副支部長	：	齊藤 順一（ホームページ担当）
副支部長	：	安部 敏行（行事担当）
事務局長	：	後藤 講榮
事務局次長	：	川村 昇
事務局次長	：	印南 幸裕（新）
会計	：	中村 久信
.....		
会計監査	：	黒川 健一
会計監査	：	平 暁雄



後列左から、中村久信・齊藤順一・川村昇・安部敏行・後藤講榮

前列左から、青木正和・岩村 博・荒田英治・山本東洋治



左は、今期（令和7年度）から役員に加わった印南幸裕（敬称略）



＜ 令和七年度 地域担当 新幹事 ＞

第 1 班	宇都宮地区	野村 博	第 13 班	成田地区	掛下 法示
第 4 班	さくら・高根沢地区	田代 清	第 14 班	矢板西地区	山口 重一
第 6 班	矢板南地区	城本 昭	第 15 班	矢板北地区	矢板 利一
第 7 班	木幡地区	井上 幸三	第 16 班	大田原西地区	磯田 道雄
第 8 班	東町地区	河野 順一	第 17 班	大田原地区	中島 隆志
第 9 班	中・末広町地区	梅川 勝	第 18 班	那須塩原東地区	立具 宏茂
第 10 班	富田・鹿島町地区	網野 正輝	第 19 班	那須塩原西地区	藤原 俊男
第 11 班	扇町・本町地区	甲斐 浩	第 20 班	日光・今市地区	(事務局)
第 12 班	針生・荒井地区	重面 治	第 21 班	その他の県内、県外	(事務局)

*** 「2025 新春ボウリング大会」開催 ***

1月16日(木) 10時より大田原市の王冠ボウルにて「2025 新春ボウリング大会」を開催しました。

参加者は37名(男性36名、女性1名)で、荒田支部長の始球式により競技がスタートしました。年齢ハンディを加味した個人戦で2ゲームトータルスコアで競い合った結果、上位入賞者は右の通りとなりました。記念撮影の後、参加賞のブランド卵を受け取り、懇親会場の「割烹 錦鮨」へと移動しました。

また、上位入賞者に加え、ハイゲーム賞、ブービー賞、跳び賞(5、10、15、20、25、30、35位)および、当日賞(16位)を獲得された皆さんには賞品として商品券が授与されました。



磯島和美さん
準優勝

豊田康雄さん
優勝 & HG

福田貞男さん
3位



【新春ボウリング大会参加者全員で記念撮影】 (撮影協力はカメラクラブの大屋信幸さん)

これ等の詳細や動画は、シャープ社友会栃木支部ホームページの「活動記録」または、右のQRコードからスマートフォンの検索機能を使って御覧になれます。



米寿を迎えて

会員番号 九一七 中村 茂



昨年十月に米寿のお祝いを頂きまして有難う御座います。身体は、お陰様で健康です。長年続けてきたウォーキングは数年前から途絶えておりますが、日常の行動は小型乗用車に切り替え安全運転に心掛けています。

早くも社友会員二十八年になり、回想すると入会当時は何れの活動も此れからと言う時期でした。最初に愛好者仲間で始めたゴルフクラブ、会報「日光」の創刊に備えてのパソコン勉強会、続いて栃木支部ホームページの開設、等にも関わってきたのです。

入会三年目、平成十一年に歩こう会を発足させ初代幹事を約十年間務めてきたのです。参加者定員確保の為、会員の家族、一般の方々の参加を得ての活動でした。行事内容は例会と有志会であり、県内外多くのトレーニングコースを四季折々の景色を愛でながら楽しく実施してきました。

幹事退任後も、継続して歩こう会行事に参加してきた成果として、有志会の支援もあり栃木百名山の完全踏破と個人で目指した日本百名山も含めて三十八座の名山を踏破しました。中でも家族で登頂した富士山、有志会で登頂した剣岳が印象的です。

近年は無理な行動を避ける為、野菜作り、高木庭木の剪定は止めています。運動はグラウンドゴルフを週二回、他地域の友人の奨めで楽しんでいきます。

又、屋内で足ふみ機を利用して筋肉保持に努めています。

ます。日々まめに動くことが健康維持に繋がるのと考えて余生を頑張りたいと思っています。
ボケ防止の為、車での四国お遍路、八十八ヶ所札所巡り結願の際、各札所で唱えたお経「般若心経」を暗唱で日々唱えています。

喜寿を迎えて

会員番号 四八三〇 渡邊 幸一



喜寿の祝いを頂きありがとうございます。今、大田原では一つの話題がクローズアツプされています。それは、日本版ナイチンゲールと称された大関和子をモチーフにしたNHK朝ドラ「風、薫る」が明年春に放映されることが発表されたことです。大関和が大田原市黒羽田町生まれであることから、それに纏わる歴史を訪ねて観光客が大勢来るであろうと想定し、市関係組織挙げて対応を図ろうとしています。中でも、市観光協会の下で活動している観光ボランティア「芭蕉の里ふるさとを知らる会」（四十五年前発足した組織）は、観光案内という面で重要な役割を演じることになりました。

私は、五年前その会に加入し、先日総会で会長になったため、関係組織と交流する機会が大幅に増えています。日頃は会のメンバーと共に観光客の要望に応じ黒羽城址公園、芭蕉の句碑、大雄寺や雲巖寺等の観光案内や紙芝居等を行っており、それに大関和の話題が加わり、忙しくなりそうです。

これからも観光客に楽しんで頂けるよう、頑張って行きたいと思っています。

会員番号 四〇五四 林 二三一



喜寿のお祝いを頂き有難うございました。古希を迎えて七年間、あつという間に過ぎ去った感じが、節目を迎える度に、それなりに体力・気力の衰えを感じる様になりました。二十年前に手術した大腸癌の再発・転移は無く推移していますが、最近目は病氣（白内障・緑内障のはしり）が出て来しました。

気力面では、物忘れや固有名詞の言葉がなかなか出て来ない等、自分でも嫌気がさしています。歳のせいと言えどそれ迄ですが、少しでも元気でボケないで長生き出来る為は何をするかを考え実施しています。

一つ目は、シルバー人材センターで、活動する事です。レギュラーで草刈り中心にやって来ましたが、近年の夏の猛暑には体が持たなく、去年からはフリーに変わり、草刈りの仕事量を減らし、他の仕事（特別養護老人ホームで日曜日のみの宿直等）を行っています。

二つ目は、家庭菜園です。宅地の空地を借り、約四十坪の耕地に年間二十品種の野菜を作っています。採れたての野菜は美味しいし、経済的にも助かると家内から喜ばれています。

三つ目は、ペットとの共存です。現在小型犬二匹、猫二匹を室内で飼っています。毎日の世話や餌代等は大変ですが、その愛らしさに癒されています。

今後はこれら三つを維持しながら、ぼつぼつ断捨離を実行し終活を始めようと考えている今日この頃です。

会員番号 四二〇三 白川 寿



喜寿のお祝いを頂き、本当に有り難うございました。つい先日古希祝いを頂いた事を思いだし、月日の経つのがすごく早いとつくづく感じています。七年前の古希を迎えた頃は、家内が体調を崩し、家事の大半を担当せざるを得ない事になり、生活環境が大きく変わった時期でした。あれから七年、家内は近所の国際医療福祉大学病院に隣接している特別養護老人ホームに最近入所しました。未だ少しは会話が理解出来るので日々の状況報告をしに、ほぼ毎日ショート面会に行っています。先が見えない生活環境の中ですが、耐える日々を前向きに無理をしないで健康を害さない様に心がけて過ごしています。

庭に植えている二十本程のブルーベリーを以前は家内が採ってくれていましたが多い年には50kg程採れブルーベリージャムにして近所に今もお裾分けしています。黒磯の友人の勧めで始めた山菜(クレソン・からし菜・路の臺・セリ・こごみ・タラボ・シラキ・山うど・タケノコ・地タケ・キノコ・栗等)を採っては知人友人に届け「美味しかったよ」と喜んでもらえるのを楽しみにしています。

DVD制作も時折行っており、最近では葬儀のMemoriesDVDを作る機会が増えています。『今日も良い一日でした、〇〇氏の葬儀ビデオを見せて貰いボロボロ泣いて来ました。心の汗を流したので明日も頑張れます。素晴らしい出来栄え！頭が下がります。』『あれから六十年』で盛り上がりました(友人からのお礼の言葉です)精魂込めてドラマチックに制作した故人のDVDを見てお礼を言われると故人も喜んでいいると思う事が一番嬉しい事です。

制作したDVDは七十件程(ゴルフ、葬儀、同窓会、庭の花、お箸染め等)あり、その中ではゴルフ関連が多いです。これからも気持ちの余裕がある限り皆様に喜ばれるDVD制作を続ける事が出来ればと願っています。

また、二年前にエージシユート達成しました。



会員番号 四二〇四 山口 重二



24年8月に登頂した剣ヶ峰にて

喜寿のお祝いをいただきありがとうございます。退職をして、もう十七年になるのかと云う気持ちです。まだまだ昔の様に動ける気持ちはありましたが、日常の生活でも物忘れや足腰の疲れを感じるようになっていきます。今まで大きな病もせず、ここまで暮らすことができたことは支えてくれた家族と周囲の仲間感謝しています。

今は、コロナ前の様に全ての活動はできていませんが、畑仕事の比率が増加して十数種類の野菜を育てています。野菜が成長したら害虫や草との戦いです。それ以外にリンゴの栽培も始めました。これは、花が咲いた以降は摘果作業に、その後はリンゴの病害虫対応が大変です。秋の収穫時期を楽しみに作業をしています。

退職後から始めた水彩画、ラージボール卓球、ゴルフ

もそのまま続けることができ、多くの人たちとの交流で充実した生活をしています。

山に行く機会が大幅に減っていますが、その分、昔に歩いた山城で撮影した写真をもとに、水彩画を楽しんでいます。これから先は健康年齢を伸ばし、元気で楽しく過ごしたいと思っています。



初冬の剣岳 (水彩画)

会員番号 四五二七 並木 利雄



この度、喜寿のお祝いを頂き有難うございました。現在、自宅でのんびりと散歩や買い物に出掛けたり、時には市民講習会に参加しているくらいで特にこれぞと言える事はありませんが、強いてあげるのであれば前回(三十四期・三十五期)の幹事を終えた後、これを機に長期間経過診療を受けてきた病気の治療に専念する為に、化学療法(免疫治療)と内服薬の併用治療を受ける事にしました。くらいです。

当該治療には高額費用がかかる事から高額療養費制度を申請し対応をして居りますが、一時的には自己負担となり小遣いが減って一寸痛手になります。(三ヶ月後に後期高齢者医療広域連合から費用が補填されます)当該制度に就いては、今国会にて一時見直しを検討されましたが、癌患者の会や世論等の影響にて先送りになっております。今後の動向が気になるところです。喜寿のお祝いを頂いた翌月には免疫治療の副作用にて一時的な入院となり色々と医療経験をしました。社友会の皆様も日常体調変化に気を付けて健康とご多幸をお祈りいたします。

会員番号 四五三八 津久井 秀一



喜寿のお祝いを頂き有難うございました。私は現在も一人で弟の経営するヒルズ農場（黒羽）で黒毛和牛の肥育を行っています。

ここでは本場から来た十ヶ月程度の子牛を生後三十ヶ月前後まで肥育し、東京芝浦市場へ出荷しますが、出荷は大型一車で十二頭となります。芝浦市場は新橋駅から徒歩で十分程度の所にあり、ここで解体し競りにかけられます。一年経過した頃に市場見学に行った折、卸業者から最近品質が悪くなったと叱責されショックを受けました。その後、肥育管理方法について勉強した結果、徐々に品質も良くなり、最近ではA4とA5ランクを育成出来るようになり、出荷の約半数がA5ランク、多い時は九割がA5ランクという時もありました。これからも体力の続く限り、A5ランク半数以上を目指し頑張るつもりです。

会員番号 四一三七 藤本 渉平



喜寿のお祝いを頂き有難うございました。定年退職後は四十年近くの現役時代の疲労回復を兼ねSWクラブに入会しました。水泳は四泳法から始め七十歳頃には県のマスタ

ーズ大会に出るまで熱中しました。土日には高段者の集まる将棋クラブに通い、大田原で開催されるプロの王将戦で次の一手問題で優勝し王将の色紙を貰いました。

また、宇都宮の第九合唱団に参加し、年末には日本フ



イルとプロのソリストが加わる演奏会に出る事ができ楽しい時間を過ごせました。今は大田原のハーモニー合唱団に加わり楽しんでいます。

社会との関わりについては町内の自治会の役員に加わり連絡係りをしたり神社の祭りや公民館の祭りに役を得て社会参加をしました。二〇一一年に起きた東日本大震災による原発事故での放射能漏れの対応として、アジア学院で測定ボランティアをやる事になりました。アジア学院では世界中から学生やボランティアがくる中で仕事をするのは楽しかったです。

会員番号 四二〇一 岩谷 秀勝



喜寿のお祝い、ありがとうございます。定年を迎えてから、あつという間に十七年年月のたつのは早いもので現役で仕事をしていた頃が懐かしく感じます。

在職中四十年間、各拠点の栃木・天理・大阪・亀山・マレーシア・中国・タイで仕事をさせて頂きました。特に海外では貴重な体験をさせて頂き関係者の方々は感謝しております。

身体も歳を取るとあちこちにガタが来まして病院通いで、大腸憩室炎・不整脈カテーテルアブレーション手術・めまい・白内障手術と、この三年間の間に病気が発症しましたが、現在は完治しております。日頃のケアをしないと衰えるので、適度な運動、食生活、ストレスを溜めない生活をして日々楽しく生活して行きたいです。私の趣味は家庭菜園で、見様見真似でキュウリ・ナス・トマト・ねぎ・スイカを栽培、それに果物類のブドウ栽培です。品種は巨峰と高級品種のシャインマスカット。巨峰は毎年八十房く百房ぐらい収穫でき、シャインマスカットは三年目を迎え昨年は二十房ぐらい実

りました。今年はシャインマスカットの種なしにするジペレリン処理に挑戦してみようと思います。

前回寄稿したサツキの盆栽達は手間がかかるので地植えにしてみました。それでも毎年綺麗に花が咲いていますので近くに来た時はお立ち寄り下さい。

近年、亀山第二工場が売られたとか嫌な話ばかりですが世界の亀山モデルと謳われた亀山工場で定年を迎えられた事は最高の幸せでした。

古希を迎えて

会員番号 六三〇四 前田 守



シャープ現役の時から「どのように生きるか」が、私の長年のテーマでした。退職後、初めに就いたのは、郵便配達の仕事でしたが体をこわし、半年で断念しました。

次は障害児童の施設での仕事で、今年の三月まで続けておりました。一方で、県や市から家庭内虐待児童の一時保護の委託依頼があるとそれも受けて、自宅で見るといふこともしています。そんな子供たちの生活面のケアだけでなく心的な面のケアも：と考えて放送大学で心理学を勉強し、卒業して心理士の資格も取得しました。「どのように生きるべきか？」の問いに対し、哲学者イマヌエル・カントは『自分だけ幸せになれば良いのではなく、他の人も巻き込み幸せにする生き方をしなさい』と言っています。

後だけ生きられるか分かりませんがあの世に行った時、閻魔様の前で生前何をしてきたかをきちんと言上出来るよう、カントが言う生き方の実践を心掛けて、もう少し生きて行こうと思っているこの頃です。

幹事コーナー

「第四班幹事を担当して」

第四班 鈴木 高重



第四班は氏家・喜連川・高根沢と大変広範囲に渡る地域で、会員数は十五名です。班内の皆様にお会いすることはあまりありませんでしたが、毎月の幹事会には極力出席をして、懐かしい顔ぶれの元気な姿を拝見させて頂いておりました。

ところで、幹事会につきましても、時の流れに合わせて考えて見ますと、毎月開催から隔月開催に変更して行ってもよい頃ではないかと思っております。執行部の皆様方の丁寧な会の運営には大変感謝をしております。少しでも負担の軽減になればと思います。筆申し上げます。

私事では、自治会・天神社・環境保全会等の各種役員を一通り卒業することができましたので、現在は、住んでいる地域周辺の歴史深堀検証をしております。四月には、地元サロンの皆様に「長久保駅と明治天皇」と題して講演をさせて頂きました。

他にも、いくつかのテーマを持って調べを進めていきますので、気ままに、続けて参りたいと考えております。

「第十二班幹事を終えて」

第十二班 鈴木 敏昭



令和五年度より、荒井、針生地区十六名の地域幹事を務めさせて頂きました。「月度」の幹事会出席と地域会員への資料配布が主な役割でしたが、事由があつて、他行事の参加が出来なかつた事が心残りです。地域自治会の役員も兼ねて居りますが、社友会のように同じ環境下での経験者ばかりではなく、色々な方々の集まりなので社友会とはまた違う苦労があります。

人の「まとめ役」は大変な事で、社友会も支部長を始めとする役員の方々に改めて「苦勞様、有難うございます」と申し上げたいと思います。

針生地区は、長峰公園から北側に広がる自然豊かな所で昨年は、旧四号線で狸二匹が交通事故にあつていましたし、ハクビシン、シラサギの森(寝床)、猪などの目撃情報も耳にしたことがあります。芭蕉の「奥の細道」、東北本線の最初のトンネル、神社にまつわる話など、調べてみると結構な歴史物語もあります。

市のホームページからも歴史を調べられますので、市、地域について歴史を一度調べられてはいかがでしょうかでしょうか。

旧四号線に接している「針生公民館」には、かなり急勾配な一六二段の階段があり、ウォーキングを兼ねての上り下り、高校のクラブ活動で二十往復位して鍛えているのを時々見かけます。階段の上には森林に囲まれた神社、古い灯籠などが静かにたたずんでいます。

一度、一六二段の階段登りを無理しない程度の速さで挑戦し、上にある神社周辺の森林浴に身を任せてはいかがでしょうか。これから良い季節です。

「社友会幹事二年間の感想」

第十六班 国井 頼邦



社友会第十六班の幹事を令和五年、六年と二年間させて頂きました。ただ、毎月行われる幹事会のみで出席で社友会の行事には一度も参加しませんでした。シャープに勤めていた頃の

職場であつた技術センターの一階ロビーが幹事会の場所、知つた方々に会えるのは楽しみでした。幹事会の席上では皆様がアクティブに活動されている事を知る機会も有意義でした。

また、技術センター駐車場の木が切られ、材木置場への変遷を見ることもできました。

社友会行事への不参加の言い訳も兼ねて私の現状報告です。私は八反歩の田の小規模農業を営んでいます。種まき、田植え、草刈り、刈取りまで行い、乾燥、調整(玄米にする)は他の方にお願ひしています。このおかげで食べる米には不自由していません。

また、この地区の圃場整備準備の会の会長を十年行い、令和七年度より県に採択され正式に圃場整備を行う事となりました。十年後に完了予定ですので、それまでは何とか頑張りたいと思います。(氣力が続く?)

新入準会員の紹介

・準会員番号 J-10194 橋本 誠
入会班 .. 第一班 (四月十日入会)

「私の趣味」

紙で作るレトロな乗り物製作!

会員番号 四八〇八 竹中正



始めましたが、紙がゆえに強度が持たない、球面の加工が難しいなど、始めてみると奥も深く段々と、はまっていったように思います。

私の作品はレトロな乗り物、特に蒸気機関車（SL）が主流になっています。この世で最初に生まれた動力蒸気でピストンを動かし、大きな動輪を複雑な動きで回転制御するメカニズムに興味を引かれ、それをペーパークラフトに出来ないか？それが始めるきっかけになった様に思います。

私の作品には二つのこだわりがあります。普通ペーパークラフトは静止物で動きませんが、私の作品には必ず可動部があります。

初作のSLは動かない静止物でした。これを見た友人から「これ動かないの?」と言われ、「ペーパークラフトとはこう言う物なんだよ、出来ない訳ではないんだ」を言いたくて取り敢えず片面の動輪だけを動くように改造しました。ところが驚いた事に動かしてみると全く別物に感じられました。それ以来、作品は動く事を前提としました。

もう一つは作品に彩色をしません。紙の生地色だけで、どうしても金属等を使う場合は紙に合わせた色を塗り全体は紙色に統一します。紙質を全面で表現したいからです。

作成開始に当たって基本的には図面などは殆どありません。確かに全長とか動輪の径とか最低限の基本データは必要ですが、それ以外は図書館の図鑑やGoogleの検索から、多くの写真等から割り出して作っていきます。大方のイメージが再現出来れば良しとして、時には自らが設計者になり想像しながら作り上げていきます。これも楽しみの一つです。

製作はラバーシート上で0.5ミリ厚の紙を切って組み合わせて形にするのですが、大変な作業の一つに数多く円形の紙が必要になることがあります。動輪など六〇七枚貼合せて作るのです、その労力や仕上がりに苦勞します。解決する為に円形カッター機も自作しました。

パイプの作成もディッシュペーパーをよってローリングすれば細いものから5〜6ミリの太いものまで簡単に出来る事を見つけました。

それと紙の加工で難しいところで微妙なコーナーや曲面などの形成、紙を濡らして木型で押して曲面を作ったりもします。時間はかかりますが、上手く出来れば「ヤッター感」が味わえます。そうやって発見や習熟がペーパークラフトに惹きつけられているように私自身思っています。

六年余りで五作品が完成し、現在は年間二〜三作品製作を計画していますが、これからも指先と頭が丈夫な間は続けたいとは思っています。コンセプトは変えずに特徴あるSLを中心に年に一つか二つ、仕上がりの質感にはこだわった物を作る事と、紙材の加工を何処まで掘り下げられるか？新たな発見が有るのか？楽しみながらやっていけたら良いなと考えています。

製作した五作品



【上段】ピックボーイ 4000 型

(縮尺 1/30 1360 * 115 * 190)

1940年アメリカで開発された
世界最大、最強の蒸気機関車

【下段】18-201 型 蒸気機関車

(縮尺 1/30 860 * 115 * 160)

1960年東ドイツ国鉄で開発された高速
機関車で重油を燃料とし 183km/h を
記録するも東西統合で営業運用 はなし



マークトウェイン号

(縮尺 1/100 440 * 105 * 200)

18世紀中頃アメリカの河川で
使用されたショウボート
復刻船がディズニーランドで運用



【上段】C11 型 蒸気機関車

(縮尺 1/30 420 * 100 * 140)

1940年頃、国鉄で開発
現在も一部路線で観光運用

【下段】広軌1型 路面電車

(縮尺 1/30 300 * 70 * 115)

100年前頃、京都交通局で開発
路面電車の元祖

2025 年 1~6 月の主な活動内容

- ・定例会・勉強会をオンライン会議 Teams(5 月以降 Skype より変更)で継続実施した。
- ・「ChatGPT」について昨年後半より勉強を継続中。
- ・ホームページ掲載の活動報告書及び会報クラブ紹介ページの編集作業を実施。

同内容を社友会ホームページに掲載しております。右下のQRコードをご利用ください。

《トピックス》

オンラインでの「ChatGPT」を中心に「生成 AI の有効活用」について学習中。



パソコンクラブ

Personal Computer Club

Established in 2001

パソコンの知識と技量を深める場として毎月定例会と勉強会を行っています。最近では、パソコンに加えてスマホなどデジタル機器の話題も扱っています。

定例会
毎月
第1水曜日
午前10時～12時

勉強会
毎月
第3水曜日
午前10時～12時

会員募集中

入会案内・問い合わせ先

会長：佐藤 壽行 ☎ 0287-44-3377
事務局：永橋 肇 ☎ 0287-43-5199

※入会費・年会費は無料です。



高原山の肩に沈む梅雨晴れ時の夕陽（2022.6 撮影）近年よく見られるようになりました

photo by t.sato



2025年1月「新春定例会」
…半年ぶりに顔を合わせて、今年もよろしく、…

《会員紹介》

総会員数14名

安部 敏行	安東 郁哉
福本 英之	飯野 一男
平山 勝	山本東洋治
郡司 忠一	佐藤 龍雄
永橋 肇	青木 正和
佐藤 壽行	津田 功
齊藤 順一	磯島 和美

パソコンクラブ
へリンク





ゴルフ同好会



◇ 活動状況

11月、3月に開催されたコンペは、30名を超える参加者で、競技は適度な緊張感をもってプレーをし、ラウンド中の移動は歓談を楽しみながら親睦を深め、楽しいゴルフを満喫しました。同好会では会員相互の親睦と健康増進を目指し、楽しいゴルフの推進を図って参ります。第145回コンペで久しぶりに新しい会員を迎えることができました。新規入会は、大歓迎です。多くの人の参加を願っています。80歳以上の方が10名以上も活躍しています。

定例コンペ	第 145 回	第 146 回	第 147 回
開催日	11月18日(月)	3月14日(金)	5月23日(金)
開催コース	千成GC	矢板CC	喜連川CC
参加人数	32名	32名	20名
優勝	成瀬 常明 (72.0)	今泉 正男 (65.6)	松内 幸男 (73.4)
準優勝	川村 昇 (72.6)	山口 重一 (66.6)	徳田 義文 (73.6)
3位	徳田 義文 (73.4)	坂本 幸夫 (68.2)	印南 幸裕 (74.6)
4位	廣島 好美 (73.4)	安部 敏行 (68.6)	城本 昭 (74.8)
5位	山口 重一 (74.6)	辻 勉 (68.8)	辻 勉 (75.0)
6位	小阪 正美 (74.8)	中野 武久 (70.2)	白川 寿 (75.0)
7位	松内 幸男 (75.6)	法田 嘉明 (70.6)	成瀬 常明 (76.2)
8位	今泉 正男 (75.8)	松内 幸男 (71.4)	福田 貞男 (76.8)
9位	福田 貞男 (76.0)	小川 廣志 (71.6)	山口 重一 (77.8)
10位	河越 泰博 (76.2)	青木 隆 (71.8)	河越 泰博 (78.0)
ベストグロス (コース毎)	徳田 義文 (83)	河越 泰博 (82) 青木 隆 (91)	辻 勉 (81) 徳田 義文 (82)

145回入賞者



徳田氏 成瀬氏 川村氏

146回入賞者



坂本氏 今泉氏 山口氏

147回入賞者



印南氏 松内氏 徳田氏



第 146 回 矢板カントリークラブコンペ集合写真

今後の定例コンペ日程

コンペ	予定日	備考
第 148 回	7月25日	千成 GC
第 149 回	9月19日	大日向 CC
第 150 回	11月21日	千成 GC

《新会員募集》

- ★ 入会金 : 無料 ★ 年会費 : 無料
- ★ 定例コンペ : 年間 5回実施 5月、7月、9月、11月、3月
- ★ 連絡先 : 幹事 山口重一 090-5303-2005
eメール shimagekazuko0311@violet.plala.or.jp

歩こう会

◇ 歩こう会のご案内

- ☆県内、又は近県の山、溪谷、湿原など景勝地へのトレッキングを行っています
- ☆定例会としては難易度が初心者向き、一般向きのコースで年6～7回実施、歩行時間は4時間程度
- ☆友志例会としては定例会で訪れるコース開拓と登山レベル向上を目指し本格的な高山や夏山での登山を適時実施しています



1月18日

筑紫山

◇ 令和6年～7年度活動状況

・茨城県「おがわ富士」(3/22 参加 13名)



・栃木県「那須つつじ群落」(5/13 参加 12名)



◇ 令和7年度 定例会の活動結果と計画

定例会	実施時期	行先と山名	概要・ポイント
第153回	R7年 5月13日(火)	栃木県那須町 那須高原	八幡の20万本つつじ群落地
第154回	7月中旬	栃木県日光市 霧降高原	ニッコウキスゲと丸山登山
第155回	10月初旬 ～中旬	山梨県南都留郡 三ツ峠山	金ヶ窪から登山、下山後一泊 富士五湖周辺の散策と観光
第156回	11月初旬	栃木県那須塩原市 新湯富士	紅葉と新湯温泉の爆裂火口
第157回	R8年 1月中旬	栃木県宇都宮市 長岡百穴	山始めのハイキングと食事会
第158回	3月中旬	茨城県桜川市 雨引山	河津桜咲く早春の里山歩き

◇ 令和7年度 友志会の活動計画

- ・難易度の比較的低い山歩きについては定例会メンバーにも積極的に行事内容を案内し、参加者を募って行う山行活動も計画して参ります

◇運営 組織：〔顧問〕松本 隆 〔会長〕荒田 英治 〔副会長 兼 会計〕矢板 利一

◇会員の募集：歩こう会役員まで連絡ください。年会費2,000円（10月以降の入会は1,000円）

◇会 員 数：令和7年4月現在 登録会員数 24名（家族会員4名を含む）

●連絡先 荒田 英治 TEL 0287-37-3298 / 090-1121-1522
e-mail : earata@olive.ocn.ne.jp



カメラクラブ



◇ 活動状況

1月12日 合同新年会・作品講評会 矢板フォトクラブ、

片岡写真教室、社友会カメラクラブ合同で実施。

2月11日 撮影会 東古屋湖で撮影会を予定。

一昨年末からの暖冬で道路や周辺に雪が無く、湖の氷も無く
参加者も少なく、中止。 撮影場所、被写体を検討する。

3月10日 定例会 次年度のカメラクラブ活動計画を策定。毎月の活動日、第2水曜日について見直した。

4月 8日 定期総会 村上先生を筆頭に今年度も写真コンテストに挑戦することを目指します。

5月13日 撮影会 さくら市河戸の 蓮池の状態が良いとの情報を得て。 現地集合で撮影会を実施。



カメラクラブ作品講評会

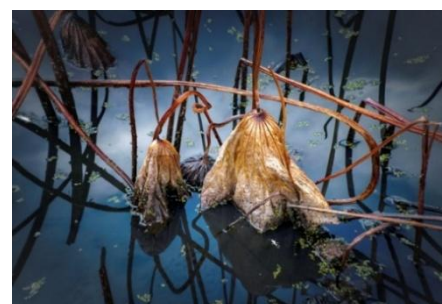
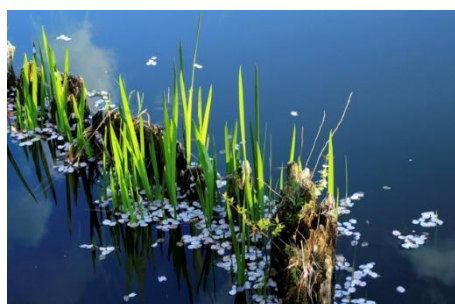
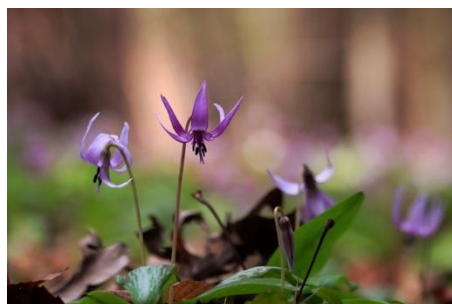
◇ **写真コンテスト入選・入賞作品紹介** シャープ社友会栃木支部ホームページに掲載しています。

◇ **カメラクラブ員の作品** : あなたの自慢の一枚を掲載しませんか。カメラクラブへの入会をお待ちしています。

『爽快』 志賀 実

『陽光に映える』 只友将弘

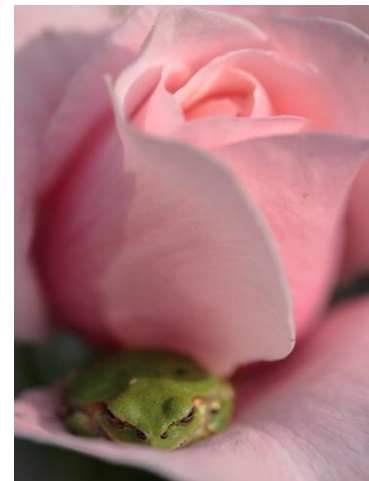
『終焉を待つ』 貝増弘行



『溪に咲く』 田代宏明

『憩い』 山口重一

『様にならない』 大屋信幸



◇ 令和7年度 活動計画

定例会は13時～15時、城の湯ふれあい館で実施

実施 年月日	活 動 内 容	実施 年月日	活 動 内 容
R7年 4月 8日	カメラクラブ総会・定例会	R7年 10月 30日	合同撮影会：奥日光
5月 13日	撮影会：澤観音寺・蓮池の撮影	11月 11日	定例会：基礎研究、作品の講評
6月 10日	定例会：基礎研究、作品の講評	12月 9日	定例会：基礎研究、作品の講評
7月 8日	定例会：基礎研究、作品の講評	R8年 1月 11日	新年合同講評会（フォトクラブ、写真教室）
8月 12日	撮影会：奥日光	2月 10日	撮影会：塩谷町東古屋湖・冬景色撮影
9月 9日	定例会：基礎研究、作品の講評	3月 10日	定例会：基礎研究、作品の講評

《 新会員募集 》 ◇年会費：3,000円（中途入会 無料） ◇体験参加可能 ◇現会員数：10名
◇連絡先 幹事：大屋信幸 TEL：0287-43-5806 ・e-mail：n0y8a@eagle.ocn.ne.jp

カラオケ同好会

< 入会申込・問合せ先 >

会 長： 福永 勝行
(TEL) 0287-44-1109
事務局： 青木 正和
(TEL) 0287-44-1332

♪♪ 新規会員募集中 ♪♪

継続は力なり。カラオケ同好会も発足から 18 年目になりました。現在は那須塩原市のカラオケ店で原則として毎月第 2 火曜日に定例会を実施しています。昭和で数えると今年は 100 年を迎えました。私達は昭和 63 年、平成 30 年、令和 7 年と 3 世代を生き続けてきました。演歌は昭和を代表するもの。日々変化する気候や歴史も乗り越えて此处まで頑張って辿り着く事が出来ました。あと何年続くか判りませんが、この感動を大切に仲間と歓びを分かち合いたいと思います。

当同好会は入会金、年会費も無料ですので、気軽に、ご家族お友達を誘って体験参加し、新規加入されることを会員一同、心待ちにしております。毎月第 2 火曜日を空けておいて下さい。(記：福永)

♪♪ 定例会活動状況 ♪♪

実施日	実施場所	参加者	トップ賞	曲名
1 / 14 (火)	BanBan	7 名	新田	男 川
2 / 12 (水)	"	5 名	郡司	浅 草 姉 妹
3 / 11 (火)	"	6 名	安藤	湯 の 里 し ぐ れ
4 / 8 (火)	"	6 名	新田	南 部 蟬 し ぐ れ
5 / 13 (火)	"	6 名	新田	天 空 の 城
6 / 10 (火)	"	7 名	郡司	か ら た ち 日 記



郡司さんが「男の街」を歌って
出した令和七年の高得点画面



1月度「BanBan」西那須野バイパス店での定例会

カラオケ同好会に入会し、採点機能で

100 点に挑戦してみませんか!!



1 月 度 カ ラ オ ケ 定 例 会 参 加 者

< 同 好 会 会 員 >

《計》22名

福永勝行	青木正和	郡司忠一	安藤八郎	島田次秀	掛下法示
磯島和美	佐藤壽行	福田貞男	日置久義	城本 昭	津田 功
岩谷秀勝	津久井秀一	徳田 浩	細川美生	福本英之	新田貞夫
大谷邦子	黒須美江子	八性美代子	小山田きみ子		



グラウンド・ゴルフ同好会

◇ グラウンド・ゴルフ同好会の活動報告 (2024/4/1～2025/3/31)

● 練習日：毎月 月・水・金曜日 但し第2・4週は水⇒火曜日

活動場所：矢板市とちぎフットボールセンター

計画：116回 ⇒ 実績：107回

● 定例会：10回実施 (その他 親善ミニ大会・ペア大会を
10回実施)



◇ 2024 年度活動参加日数 (練習・大会) 上位者 ◇2024 年度ダイヤモンド賞獲得者

	男性	日数	女性	日数
1	後藤謙輔	9 6	上野純子	8 8
2	近藤靖浩	9 2	中島タツ	8 4
3	高野正守	9 1	佐野昌代	8 3
4	須藤利夫	9 1	手塚由美子	8 3
5	山下審治	9 1	久郷二千子	8 2

大町英雄	5月	川崎 久	11月
道畑計子	6月	吉澤満子 ※	11月
穴山勝美	6月	渡辺キヨ子	11月
増村節夫	6月	竹田常子	11月
藤原 勇 ※	9月	※日本GG協会へ申請	

◇ 2024 年度社友会会員

梅川 勝	上野 政男	掛下 法示	後藤 謙輔
佐藤 龍雄	徳田 浩	中村 豊	中嶋 宗孝
原田 博美	福永 勝行	福本 英之	増田 武司
山内 守	養老 剛		

◇ 2024 年度シャープ OB/OG 及び家族会員

阿部涼津子	石原 政子	上野 純子	大町 英雄
柏原喜美代	菊池紀久子	久郷二千子	鈴木 晴恵
関谷スミ子	藤井 厚子	芳澤 政明	渡辺 勝治

◇ 直近6ヶ月(2025/1月～6月)の定例会の成績優秀者 (ハンディーあり)

No.	日付(年/月/日) 大会名	参加人数	優勝 スコア	準優勝 スコア	第3位 スコア
1	2025年2月25日 第69回定例会	男性： 29 女性： 26	高野 正守 70 佐藤 美子 78	室町 英喜 72 上野 純子 81	芳澤 政明 73 関谷スミ子 81
2	3月 4日 第70回定例会	男性： 28 女性： 27	古河原 弘 73 久郷二千子 75	高野 正守 76 佐藤 美子 77	岡本 光正 79 薄井ケイ子 77
3	4月16日 第71回定例会	男性： 28 女性： 29	原田 博美 66 関谷スミ子 61	近藤 靖浩 72 佐野 昌代 72	高野 正守 74 吉澤 満子 73
4	5月 7日 第72回定例会	男性： 29 女性： 30	村上 金吾 68 山口ヒデ子 65	室町 英喜 68 藤井 厚子 66	高野 正守 69 手塚由美子 71
5	6月10日 第73回定例会	男性： 32 女性： 29	川崎 久 63 柏原喜美代 67	原田博美 67 佐藤孝子 72	藤原 勇 68 佐藤美子 77

社友会の皆様、人工芝のグリーンでグラウンド・ゴルフを楽しみませんか？

入会を心からお待ちしております

新規会員募集中

・入会金： なし ・年会費： 1200 円

会 長： 後藤謙輔 TEL 090-5054-2839 xxpth079@yahoo.co.jp

事務局： 原田博美 TEL 090-4748-7816 hirhrd@gmail.com





健康麻雀同好会



健康的な麻雀を通じ、頭脳と指先の活性化による老化予防と会員相互の親睦を図ることをモットーに結成された同好会です。最近では女性や子供にまで麻雀ブームが広がりをみせており、同好会での経験を披露する機会も増えそうな勢いを感じます。和やかに競技を楽しむひと時を一緒に過ごしませんか。麻雀同好会に興味のある方は、事務局にお気軽に声を掛けてください。

毎月第1金曜日にオープン戦、第3金曜日に定例公式戦を実施しています。見学もできます。

◇ 年間成績 (2024年度／2023年度の上位入賞者)

2024年度は川村さんが年間チャンピオンとなりました。

年 度	順 位	氏 名	総合得点	総 評
2024年度	第1位	川 村	2705	11 回中 7 回プラス、トップは 2 回だが、400 点超え 6 回
	第2位	中 山	2017	12 回中 8 回プラス、内トップ 3 回、年明けの追上が成功
	第3位	福 田	1903	11 回中 7 回プラス、秋場の 3 回連続トップが功を奏した
2023年度	第1位	福 田	2568	12 回中 9 回プラス、内 1 位 4 回が全て大勝
	第2位	岩 村	2477	11 回中 10 回プラス、安定性抜群なるも 1 位は 1 回のみ
	第3位	川 村	2314	12 回中 7 回プラス、波が小さく安定性あり

(注: 年間成績は、4月～翌年3月の累計)

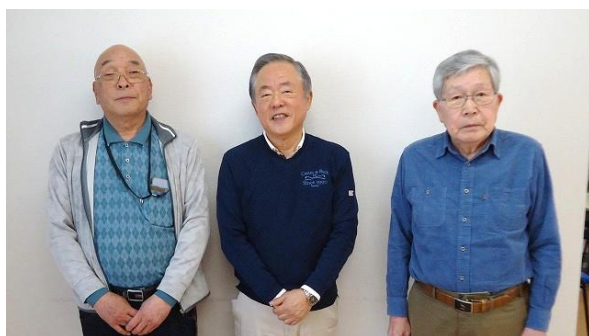
◇ 最近の成績

2025年前半6ヶ月(1月～6月)のトップ3の成績は以下の通りです。

定例競技会	第 105 回	第 106 回	第 107 回	第 108 回	第 109 回	第 110 回
開 催 日	1 月 17 日	2 月 21 日	3 月 21 日	4 月 18 日	5 月 16 日	6 月 20 日
開 催 場 所	矢板市ハッピー会館					
参 加 人 数	12 名	12 名	12 名	12 名	13 名	13 名
< 月間順位／役満達成者 >						
第 1 位	佐藤(602)	中山(385)	島田(631)	岩村(709)	岩村(672)	中山(1110)
第 2 位	中山(169)	安東(302)	中山(231)	川村(533)	鈴木(85)	福田(555)
第 3 位	岩村(154)	岩村(254)	川村(221)	鈴木(394)	中山(63)	川村(94)
役満達成者	該当者なし					



楽しいひと時を終えた勇士の面々！
2025 年 5 月集合写真



3 位福田氏 1 位川村氏 2 位中山氏
2024 年度 総合上位入賞者

《 新 会 員 募 集 》

- * 入会金 : 1,000 円 * 年会費 : 1,500 円 【毎回の場所使用料 : 100 円～300 円／人】
* 公式戦 : 第3金曜日、オープン戦 : 第 1 金曜日 * 場所: ハッピーハイランド矢板自治公民館等
* 連絡先 : 事務局 佐藤龍雄 ☎: 0287-43-0425 メール : sato-t8@kjc.biglobe.ne.jp



太極拳・ヨガ同好会

《 活 動 内 容 》

当同好会は令和7年2月で発足10年目を迎えました。

現在の会員数は27名(内女性11名)です。

定例会は原則月4回、月曜日の午前10時～11時30分

まで、大田原市生涯学習センターにて行っています。毎回の参加者数は12～20名程度です。

活動の目的は、体力の維持や健康寿命の延伸、そして会員同士の親睦を深めることです。

準備運動では、青木会員指導のもと、真向法とヨガを行い、股関節や肩甲骨周りの柔軟性を高めています。

太極拳は会員相互の協力によって簡化24式、太極扇、八段錦を、動画を見ながら練習しています。

また、令和7年2月17日には、矢板市にある「松島」にて遅めの新年会開催し親睦を深めました。

《 太極拳とヨガによる運動効果 》

- ・太極拳とヨガを行う事で主に下半身(大腿筋)が鍛えられ、転倒予防に繋がります。
- ・太極拳の定式ポーズを行う事で体幹が鍛えられます。
- ・真向法、ヨガを行う事で身体の柔軟性が高まり、頭痛・腰痛・肩こり・動脈硬化改善や、怪我予防に効果があります。また、身体のだるさを軽減する効果も期待できます。

《 練習風景 ・ 参加会員氏名 》 ※令和6年度の練習会は44回、累計参加者数は627名でした。

最近の練習会に参加している会員						(敬称略)
青木 正和	才津 宣義	黒川 健一	矢板 利一	鈴木 光典	齊藤 順一	滝田 勝美
飯川 倍成	小坂三喜雄	山口 重一	矢板 ミヨ	鈴木 文代	石渡 幸子	荒田 勝代
津久井良江	阿部 里子	菅原 洋子	前澤 光子	金田 美子		



ヨガを指導する青木会員



ねこのポーズを練習する会員



2月17日実施の懇親食事会参加者

< 講 師 >

- ① 初級太極拳指導 : 会員相互
- ② 初級ヨガ 指導 : 青木 正和

【 入会申込・問合せ先 】

会 長 : 山本 東洋治
会 計 : 矢板 利一
事 務 局 : 才津 宣義
(TEL) 0287 - 29 -1567

【 入 会 案 内 】

- ・ 練習場所 : 大田原市生涯学習センター
- ・ 練習日時 : 毎週月曜日午前10時～11時30分
- ・ 服 装 : ジャージ等、動きやすい衣類を着用する
- ・ 用 具 : 室内用シューズ、ヨガマット(個人で持参)
- ・ 年 会 費 : 1000円(練習会費、入会金は無料)
- ・ 入会方法 : 入会希望者は事務局へ連絡して下さい

★ 新規会員募集中！1ヶ月体験参加可能



ボウリング同好会

6月現在、会員数 31名(会員23名、客員8名)、親睦と健康増進を目的に活発に活動しています。気軽にできるスポーツですので、社友会会員の皆様、入会して楽しんでみませんか!!

< 活動状況 / 競技結果 >

定例会は毎月1回、原則として第4木曜日午前10時より王冠ボウル(大田原)にて競技会を開催しています。

定例会	第96回	第97回	第98回	第99回	第100回	第101回
実施日	12/26(木)	1/23(木)	2/27(木)	3/27(木)	4/24(木)	5/22(木)
優勝	青木 (379)	福田 (526)	千葉 (613)	櫻井 (485)	廣安 (485)	渋谷 (476)
準優勝	豊田 (342)	矢板 (524)	青木 (528)	廣安 (464)	佐藤 (455)	福田 (451)
3 位	渋谷 (334)	豊田 (495)	櫻井 (528)	佐藤 (462)	櫻井 (451)	櫻井 (448)
参加人数	12	13	13	9	12	8

()内数字はハンデ込み3ゲームトータル得点。

< 競技方法 >

3ゲーム総合得点によるハンデ戦。第3回定例会より1位～3位および特定順位の方に賞品を贈呈しています。ハンデに関しては、令和7年1月に見直し、新しいものから3回分のスクラッチ成績のアベレージが同等になるように変更しています。成績に偏りが出る場合は再度見直しを行う予定です。また、優勝した方でマイシューズを持ってない会員にはボウリングシューズを贈呈しています。



第100回定例会参加者



12月～5月 優勝者

新会員募集中!!

入会金 / 年会費 : 無料 定例会参加費 : 1000円 (ゲーム代・貸靴代)

連絡先 : 【事務局】 千葉 守 ☎ : 090-4618-4141

E-mail : zweiimapril@kra.biglobe.ne.jp



Sound & Audio Club SAC

◇ 活動内容について

当クラブは、今年の10月で創設3年目を迎えます。

活動内容としては、音楽やオーディオに関する技術に興味のある人が、好みの音楽を鑑賞し、語らいながら時間を過ごす親睦会として月1回の定例会を実施しています。

メンバーにはシャープOBだけでなく現役社外のオーディオマニアも参加しており、各自の好みも多様な為、様々なジャンルの音楽を楽しみつつ、オーディオの知識を夫々深めながら楽しく開催しています。会場はメンバーの一人が運営しているライブハウス POPFREAK 宇都宮で、JR 宇都宮駅西口から徒歩3分の便利なところにあります。

現在メンバーは17名ですが、今後クラブのメンバー増員に向け、今年秋ごろにオーディオに少しでも興味のある方に関心を持って頂けるよう、フェスティバルのような物の開催を検討しております。

音楽のジャンルは問わず、メンバー手持ちのCDやレコード、もしくはアンプ等を持ち込み、自由に鑑賞できる環境が整っていますので、興味のある方は是非ご一報ください。



《新規会員募集中》

ご興味のある方は、
下記に連絡をお願い致します。
連絡先：香西 周二
uranus-sk@xa2.so-net.ne.jp



◇ 今までの活動状況

定例会	実施日	参加人数	実施内容
第14回	12月21日	7名	クリスマスにちなんだ曲の試聴。
第15回	1月25日	10名	オリジナルとカバー歌手の歌い方比較。 2.4GHz無線のオーディオ信号伝送した時の音質確認。
第16回	2月16日	7名	CD-4の原理解説及び、その試聴。
第17回	3月15日	9名	通常のレコード及びCDでの4CHステレオ再生の試聴。
第18回	4月19日	6名	各社のMM方式とMC方式カートリッジの音質の差を比較。
第19回	5月17日	8名	各種カートリッジ方式の構造解説および比較試聴。

◇ 今後の活動計画

定例会は、毎月第3週土曜日としていますが、参加メンバーの中に現役の方がおられる為、日曜日になる事もあります。今後は、数か月間の開催予定表を作成しメンバーと日程を調整しながら進める予定です。

◇ 再生機器



*** 社会貢献ボランティア活動に参加 ***

6月7日（土）朝8時より、社会貢献活動の一環として川崎城跡公園の下草刈りを行いました。



当日は天候にも恵まれ、汗ばむほどの陽気の中、各種団体から約20名が参加しました。矢板市の森島市長のご挨拶のあと、今回は高速道路側の斜面で草刈り作業を実施しました。社友会からは、徳永、河野、海瀬、黒川、矢板、掛下、齊藤、荒田、後藤（敬称略）の9名が参加しました。作業時間は、およそ1時間でしたが、公園は見違えるほどきれいになりました。ご参加いただいた皆さま、本当にお疲れさまでした。

スマートフォンタブレットで右のQRコードを読み取っていただくと、社友会栃木支部のホームページから詳しい情報がご覧いただけます。



…川崎城は鎌倉時代末頃に、塩谷地方を領有していた塩谷朝業が築城したと伝えられています。現在は、公園として整備され、園内は空堀や土塁、本丸や二の丸など昔をしのばせる史跡が随所に残っています。また、二の丸には梅の林、展望台があり梅の花が咲く頃には特にすばらしい景観が観られます。…

『蓮池の初夏』（表紙説明）

この写真は、昨年の七月七日の朝五時頃に撮影したものです。蓮の花は例年六月下旬から開花をはじめ、七月から八月中旬に開花のピークを迎えますので、まだ咲き始めたばかりです。この写真を撮影した蓮池は「栃木県さくら市下河戸」にある用水池で、最盛期には池全体が蓮の花で埋め尽くされるほどです。

しかし、地図には「下河戸の用水池」とだけが表記されているだけで知る人ぞ知る隠れた蓮池です。もし一度行ってみたいという方は、ネット上で「さくら市蓮池」で検索すると、訪れた人のブログを見ることが出来ます。場所と行きかたを確認してください。ブログにも書かれています。池までの500メートルは車一台がやと通れる農道です。手前に駐車して健康のために歩いて行きましょう。（毎年何台か道路から田んぼに落下してレッカーのお世話になっています）

撮影・貝増 弘行
（カメラクラブ会員）

【編集後記】

今号は定期総会関連記事もあり、また長寿関連の寄稿対象者が多数あり、最初は二十頁に収められるかどうか心配でしたが、何とか纏める事が出来、ほっとしています。

会報作成に当り、寄稿に協力して頂いた会員、そして編集に携って頂いた編集委員の皆様には感謝申し上げます。尚、スマートフォンやタブレットでこのQRコードを読み取っていただくと、ホームページ上で会報をご覧いただけます。



編集長・青木 正和

《長寿お祝い》

対象期間：R6.10.1～R7.3.31

※ 数字は会員番号 日付は誕生日

◆ 米 寿 ◆

0917	中村 茂	1936.10.10
0980	鳥居 勉	1937.1.27

◆ 喜 寿 ◆

4853	熊谷 利夫	1947.11.15
3998	金子 真司	1947.12.1
4012	河野 孝司	1947.12.9
4103	白川 寿	1948.1.1
4054	林 二三一	1948.1.10
4104	山口 重一	1948.2.1
4101	岩谷 秀勝	1948.2.6
4090	野中 春夫	1948.2.12
4538	津久井 秀一	1948.2.20
4517	並木 利雄	1948.2.24
4102	辻 勉	1948.2.27
4137	藤本 渉平	1948.3.25

◆ 古 希 ◆

6304	前田 守	1954.11.10
6516	服部 光伸	1955.1.23